

第1回 戸山 わくわく 勉強会

9月5日(土) 2:30~5:00

原子炉の弱点, 金属学は問う

講師 柏崎刈羽原発の閉鎖を訴える科学者・技術者の会代表

井野博満さん (東大名誉教授/金属学)

原子炉は、地震や劣化に耐えうるか 徹底討論!

井野博満さんは、金属材料学の視点から、
原発材料の劣化と地震の影響などについて
考察を続けている科学者です。

川内原発は、国民の反対の声を押し切って、
再稼働が強行されました。

さらに、高浜原発、大飯原発と
再稼働の動きは急です。

福島原発事故の原因さえ究明されないまま
原発依存の復活が許されてよいのでしょうか。

原子炉そのものが大地震に耐えうるのでしょうか。

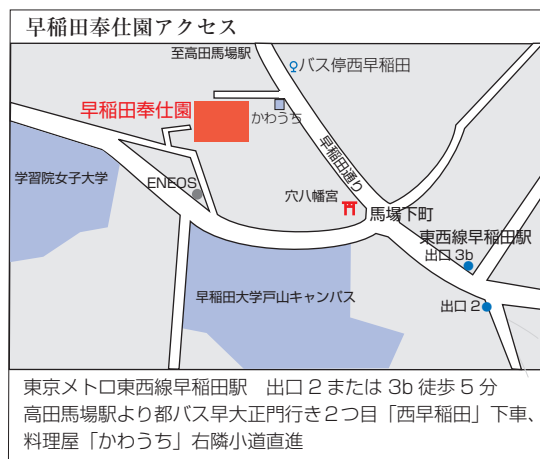
福島ではどうだったのか。

金属学の専門家を迎えて、徹底討論をします。

会場：早稲田奉仕園リバティールホール

(東京都新宿区西早稲田2-3-1) 地下鉄早稲田駅から徒歩5分

参加費：1000円 (学生・高校生無料)



井野博満さんのプロフィール

東京都生まれ。都立戸山高校卒。1965年、東京大学大学院・数物系研究科応用物理学専攻博士課程修了。東大工学部教授、法政大学工学部教授などを歴任。2007年以来、石橋克彦(地震学)さんらと「柏崎刈羽原発の閉鎖を訴える科学者・技術者の会」を立ち上げ、活動。編著書に『福島原発事故はなぜ起きたか』(藤原書店)など。

こんなことをお聞きしたいという質問がございましたら、
下記の須貝宛てにメールをお送りください。
事前に井野さんにお届けして、講演の際に答えていただきます。

主催：戸山わくわく勉強会・世話人会

問い合わせ先・須貝道雄(1968年卒) 携帯 090-2538-0208

メール sukabura7@gmail.com

戸山わくわく勉強会とは

戸山高校の元教師武藤徹さんがブックレット「きらめく知性・精神の自由」を出されたのを記念して、今年2月に早稲田奉仕園でシンポジウムが開かれました。これをきっかけに有志が集まり、現代社会・政治や文化の様々な問題を勉強しようと、「戸山わくわく勉強会」をつくることになりました。

戸山高校卒業生や専門家を講師としてお呼びして、講師の話を聞きながらわいわいと意見を交わしながら勉強し合う、世代を超えて、どなたでも自由に参加できる勉強会です。